



し、ラジオ体操で体を起こした後、朝食を作る。片付けをすませたら、それぞれ学校に出発。学校が終わって帰ってきたら洗濯と夕食の準備。食生活改善推進員の方々の指導のもと、野菜を切ったり、フライパンで炒めたりと、自分たちで頑張りました。お風呂は、あすばる大崎に行って、一日の疲れもすっきり。宿題をすませたらようやく就寝できます。

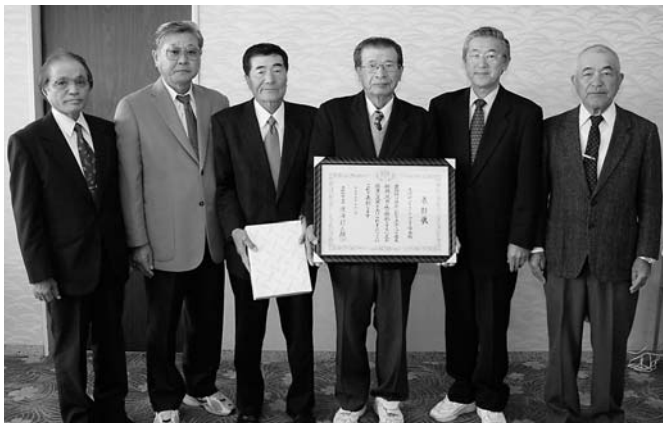
4泊5日の長い期間、子ども達にとっては楽しい修学旅行のようでした。指導者に怒られもしたけど、本当に充実した研修になったようでした。

『ふるさと学寮～自立への挑戦～』

毎年恒例となっている「ふるさと学寮」が、中央公民館で開催され、町内の小中学生39名が4泊5日という長い間保護者と別れ、自立に向けて挑戦をしました。

子どもたちは始め、緊張した面持ちで他の学校の人と友達になれるか不安そうにしているようでした。しかし、さすがは子ども達。あっという間に、前から知っている友達のように話をするようになっていました。

そんな仲間との一日の暮らし方は、朝6時前に起床



『町グラウンドゴルフ協会が全国表彰』

11月15日(木)、長年にわたりグラウンドゴルフの普及に努めてきた「大崎町グラウンドゴルフ協会」が文部科学大臣賞を受賞し、その伝達式が、役場応接室にて行われました。

大崎町グラウンドゴルフ協会の高瀬会長は「今回、このような賞をいただけたことを大変うれしく思います。これからも、グラウンドゴルフの普及はもちろん、高齢者の健康増進のため一丸となって、まい進していきたい」と抱負を述べてくださいました。

『ゆっくり・ゆったり・森林浴！』

11月18日(日)、さわやかな秋晴れのもと、第2回くこの松原ウォーキングが、くこの松原芝生広場周辺の4つのコースで開催されました。一番長い7kmコースを新たに増やし、昨年を100人以上も上回る439名の方が町内外から参加してくださいました。

今年は、小学生の参加も多く、また車いすやベビーカーでの参加も増えました。松風の音や潮風の香りを味わいながら、ゆっくりゆったりの森林浴で心と体の健康づくりを楽しみました。また親子や夫婦など家族のふれあいができたという感想も聞かれました。主催者の大崎町健康運動普及推進員の皆さんは、今後このコースを整備し、定期的な歩こう会を開催したいと意欲込んでいました。

